

# 中期経営計画2026

## Connecting Ambitious Dreams

2030年は、2050年のカーボンニュートラル(CN)社会実現に向けた動きが一層加速し始める転換ポイントとなります。本中期期間である2024年度から2026年度は、安定供給の使命とトランジション期への貢献に取り組むとともに、2030年のCN潮流の加速に向けた基盤構築を両輪で進める「志を体現し、未来に橋を架ける(=Connecting Ambitious Dreams)」期間と位置づけます。

### 強み・ノウハウを培ってきた事業

- 国内ガス・電力 LNG販売
- 海外上流・フリーポート
- 都市開発・材料・情報

本中期期間  
2024-2026年

現在

安定供給、トランジション期の貢献

CN加速に向けた基盤構築

#### 財務目標

- ROIC 5.0%程度
- ROE 8.0%程度
- 株主資本配当率 3.0%

#### 主な非財務目標

- 社会全体へのCO<sub>2</sub>排出削減貢献量 700万トン
- お客さまアカウント数 1,090万件
- DX中核スタッフ人材の確保 300人
- 女性取締役比率 25%以上

#### CN社会実現への 転換ポイント

- e-メタンの導入 1%
- 社会全体へのCO<sub>2</sub>排出削減貢献量 1,000万トン
- Daigasグループの国内サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出量 500万トン削減
- 再エネ普及貢献量 500kW
- 国内電力事業の再エネ比率 50%程度

技術革新

社会実装

#### 将来に向け育成する事業

- e-メタン
- アジア中下流
- 再生可能エネルギー

### 重点戦略「3つの約束」

詳細は □ P.31

従業員の輝き向上

ミライ価値の共創

経営基盤の進化

前中期経営計画発表以降の変化として、グローバル大でのCN潮流の一層の加速やエネルギーセキュリティが脅かされることにより、社会課題解決に対する要請が一層高まり、また、働く意識の多様化が加速しました。「中期経営計画2026」では、社会課題解決に貢献するミライ価値の共創<sup>\*</sup>、従業員の輝き向上、経営基盤の進化を重点戦略「3つの約束」として掲げ事業活動に取り組みます。

<sup>\*</sup>前中期経営計画で掲げたCN化、ニーズの多様化、お客さまと社会のレジリエンス向上を中心とした社会課題解決に向けた価値創造の追求